

お知らせ

平成 24 年 9 月 11 日
大阪管区气象台

大阪の年間雷日数（31日）が、最も多くなりました

本年 9 月 10 日時点で、大阪^{※1}で観測された年間雷日数^{※2}が 31 日となり、1931 年の統計開始以来最も多くなりました。

特に 8 月は、太平洋高気圧の縁を回る湿った気流や上空に寒気が流れ込んだ影響で、大気の状態が不安定となることが多く、雷雨の発生する日が多くなりました。このため、8 月の雷日数は 1931 年の統計開始以来 2 番目に多い値（12 日）となりました。

なお、平年値（1981～2010 年）は、年間では 16.2 日、8 月では 4.0 日となっています。

大阪の年間雷日数

	年	年間雷日数
1	2012	31
2	1999	30
3	2000	27
	1943	

大阪の 8 月の雷日数

	年	8 月の雷日数
1	1943	15
2	2012	12
3	1940	10

※1 大阪の観測場所は、大阪管区气象台（大阪府中央区大手前）です。

※2 雷日数とは、雷電または、雷鳴（遠雷は除く）のいずれかを観測した日数です。

雷電とは、観測者が雷鳴（雷の音）と電光（雷の光）をともに観測した場合の現象をいいます。

この件に関する問い合わせは土日祝日を除く 09 時 30 分から 17 時 50 分に
大阪管区气象台 気候・調査課 TEL06-6949-6308 までお願いします。